

暮らしと学びの実験フィールド「ひとりで」について

「ひとりで」は、まちに住まう方や大学生、周辺で働く方々などまちに関わる人々の“やりたい”という想いを受け入れ、その活動を支援する暮らしと学びの実験フィールドです。仕切りのない広大なシェアスペースで“まち”や“まちの人”との思いがけない出会いがあるかも？大学関係者の方も利用可能です。是非お気軽にご利用ください！

● 施設概要

- ・シェアスペース（打合せや自習、飲食、ポップアップ店舗出店などが可能）
※マイクセット、スピーカーセット、ディスプレイ、プロジェクターなどの備品あり

●施設管理・企画運営

大阪公立大学／UR都市機構西日本支社

／ひとりでパートナーズ ((株)URリンクージ・(株)ワトワーク・(株)勝亦丸山建築計画・(株)オーデザイン・大和工業(株))

● 開館時間

火曜日～金曜日（9時～17時）※祝日は除く

● アクセス

大阪府大阪市城東区森之宮一丁目6番85号 UR森之宮ビル1階

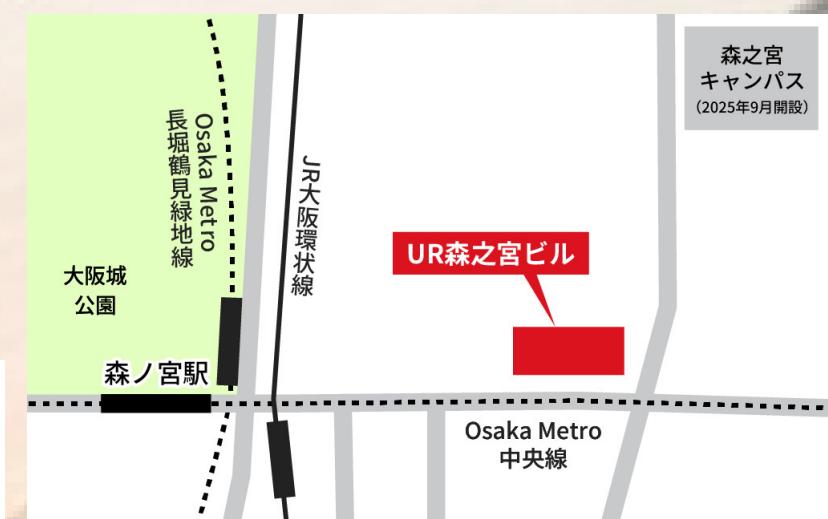
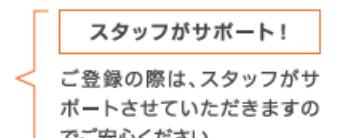
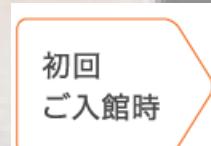
各線「森ノ宮」駅 徒歩約5分

● 連絡先

企画戦略課（担当：山崎、古谷、高橋、山下）

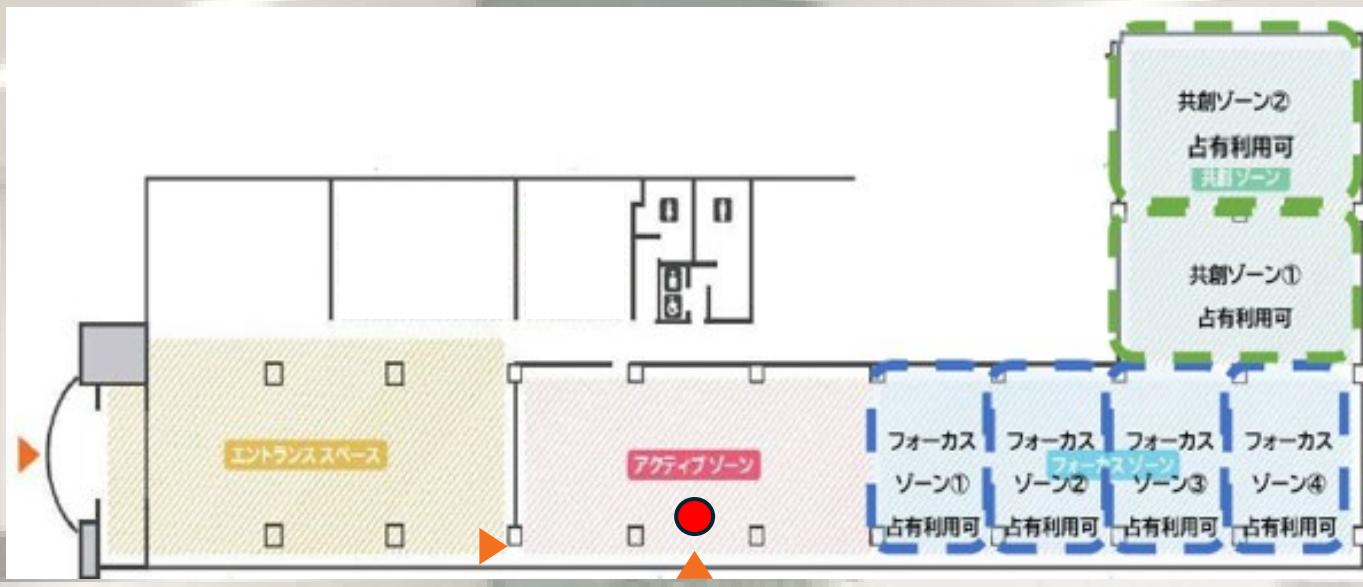
E-mail: gr-kikaku-all@omu.ac.jp

Tel: 06-6967-1847



暮らしと学びの実験フィールド「ほとりで」について

● エリア区分



<アクティブゾーン【占有利用：不可】>
交流・情報発信・チャレンジショップ・飲食等のアクティブな利用が可能

<フォーカスゾーン【占有利用：可】>
会議・セミナー・ワークショップ・集中した作業等のためのシェアスペース

<共創ゾーン【占有利用：可】>
創造的な研究や社会実装に向けた取り組みを支援するためのシェアスペース

● 利用方法

(ドロップイン(ふらっと)利用：事前予約なし)

入館時、受付にて入退館登録用のQRコードから会員登録を行ってください。

退館時は退館登録をお願いします。

(スペースレンタル(占有)利用：事前予約あり)

フォーカスゾーン、共有ゾーンのみ占有利用可能です。その他什器のレンタルも可能です。

ご希望の際には以下2点を企画戦略課までご連絡ください。

- ・利用日時
- ・利用区画（フォーカスゾーン① / ② / ③ / ④、共創ゾーン① / ② のいずれか）

<連絡先>企画戦略課（担当：山崎、古谷、高橋、山下） E-mail: gr-kikaku-all@omu.ac.jp Tel: 06-6967-1847

※企画戦略課を通さず会員サイトから予約される場合は料金が発生する場合があります。



「ほとりで」は、まちに関わる人のさまざまな“やってみたい”という想いや活動をサポートします。

開館日時
9:00-17:00
火曜 水曜 木曜 金曜

*イベント等の利用希望に応じて調整(土日祝含む)

情報発信 スペース

訪れた人に向けた情報発信スペース。当初期間では、かつてUR都市機構旧西日本支社であった歴史も踏まえ、UR都市機構に関するパネルを展示。

実証実験 スペース

様々な研究を社会に還元するために実証実験を行うためのスペース。



共創 ゾーン

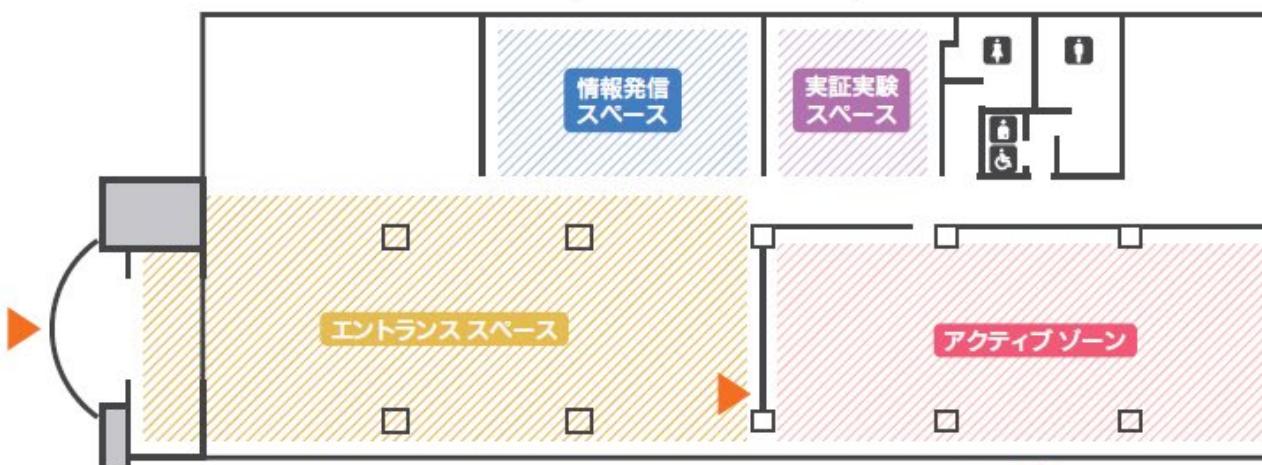
大阪公立大学とともに、創造的な研究や社会実装に向けた取り組みを支援するためのシェアスペース。創造的な発想を促すリラックスできる什器がそろっており、様々な会議やワークショップに対応。



共創 ゾーン

情報発信 スペース

実証実験 スペース



エントランス スペース

ロビー空間として人を出迎える他、情報発信や高さのある空間を活かした様々なプログラムの場としても活用。



アクティブ ゾーン

まちに関わる人々の“やってみたい”をサポートするシェアスペース。什器に工具不要で簡単に組立て・解体が可能な「ブレイスマейキングキット」を配置し、交流・情報発信・チャレンジショップ・飲食等のアクティブな利用が可能。



フォーカス ゾーン

会議・セミナー・ワークショップ・集中した作業等のためのシェアスペースであり、予約することで占有利用が可能。



例えば、こんな
“やってみたい”



一日カフェオーナー



レンタルボックスに出店



世代間交流



健康づくり活動



ワークショップ



シェアスペースで作業に集中



まちの情報を収集